

太陽光発電 O & M セミナー開催のご案内

太陽光発電 O&M の第三者認証を取得する為の
エッセンスをご紹介します

2/5 (火) 13:00~16:40
(12:30 より受付開始)

事前申込制

会場

秋葉原ダイビル 2 階
コンベンションホール

定員

100 名
(お申込順)

費用

無料

この度、秋葉原駅前商店街振興組合主催によりセミナーを開催いたします。太陽光発電設備のパネル及び電気設備のメンテナンスの重要性は益々高まっております。現在の太陽光発電所で発生している問題点から、FIT法改正後の再生可能エネルギーの現状、及びO&M認証事業と新たな出力評価型損害保険特約等の説明を予定しております。またメンテナンスに必要な測定機器を、ご紹介させていただきます。会場では実機の展示も行います。是非ともこの機会にご参加賜りたく、ご案内申し上げます。

当日太陽光発電システムの定期点検及び不具合調査に関するガイドラインについての報告書を販売します。
1冊 2,500円 (第2版)

※上記の冊子をお持ちの方は当日、ご持参下さい。
※メンテナンス用測定器の展示を行わせて頂きます。

第1部：太陽光発電における概況と認証制度について (90分)

1. 改正 FIT 法で太陽光発電に求められる課題と安全・安定なシステムへの取り組み
【講演：日本太陽エネルギー学会 名誉会長 太和田善久様】 60分
2. PV O&M 認証制度についての概要と説明
【講演：一般財団法人 電気安全環境研究所】 30分

休憩：休憩時間に展示測定器説明会を実施します (15分)

第2部：PVO&M認証の付帯情報について (100分)

1. O&M 認証に係る品質マネジメントシステム構築について
【講演：秋葉原駅前商店街振興組合】 30分
2. 既存太陽光発電所の安全性・性能評価サービスと太陽光モジュール出力に関する特約付保険プランの概要
【講演：エーオンジャパン株式会社】 30分
3. PVメンテナンスに必要な機器及びデータ管理手法のご紹介
【講演：日置電機株式会社】 40分

全体質疑応答・まとめ
【秋葉原駅前商店街振興組合】 15分

お問合せ先

T : 03-3255-8082 / Mail : pv@pse-info.com
PSE インフォメーションセンター PV 担当

お申込み方法

お申し込みは下記内容を記載頂き、メール又は FAX にてお送り下さい。
【宛先】 Mail : pv@pse-info.com Fax : 03-3251-8258

■ 会社名

■ 部署名

■ 代表者氏名

■ メールアドレス

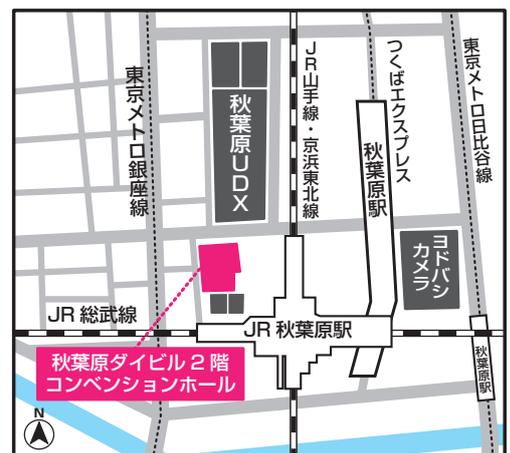
■ 電話番号 / FAX

■ 住所 〒

※ 参加人数は、申込代表者様も含めた人数をご記入下さい。

会場アクセス

秋葉原ダイビルコンベンションホール 2 階
JR 線・京浜東北線「秋葉原駅」徒歩 1 分

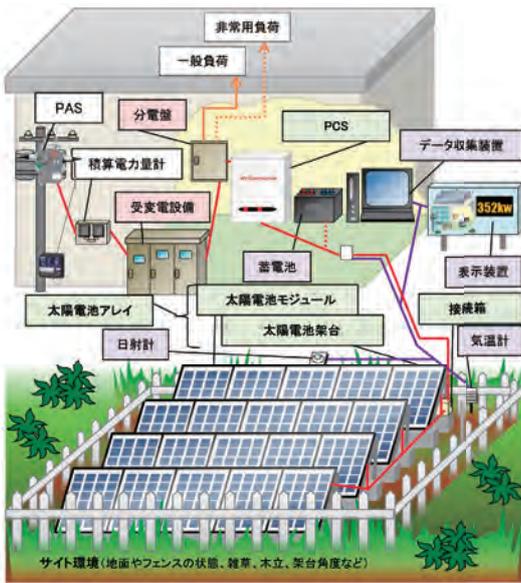


JET PV O&M認証事業

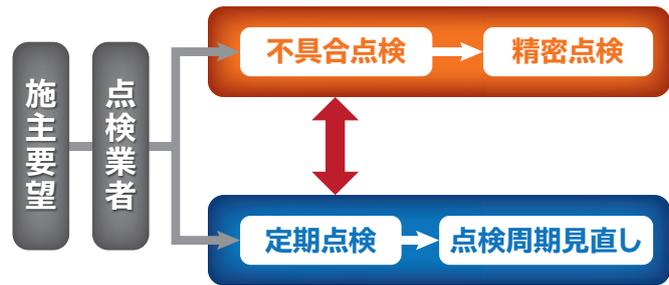
平成28年7月、「太陽光発電システムの定期点検及び不具合調査に関するガイドラインについての報告書」がJETが主催する学会ステークホルダー業界団体のメンバーで構成された「太陽光発電システム監視・点検技術に関する調査検討会」によりとりまとめられました。これを受け、JETは、8月1日、この報告書で示されたガイドラインを活用してJET太陽光発電システム保守点検認証事業を開始しました。本事業では、登録要件（下記参照）を満たす保守点検業者及び技術者を登録し、O&M報告書がガイドラインに適合することが確認された場合に、JETがこの報告書を認証します。



■システムシステム及びサイト環境



■点検フロー



■ガイドラインのご案内

ガイドラインについての報告書の入手方法や認証事業の詳細については、JETウェブサイトの「JET PV O&M認証」(http://www.jet.or.jp/products/pv_om/index.html)をご参照下さい。

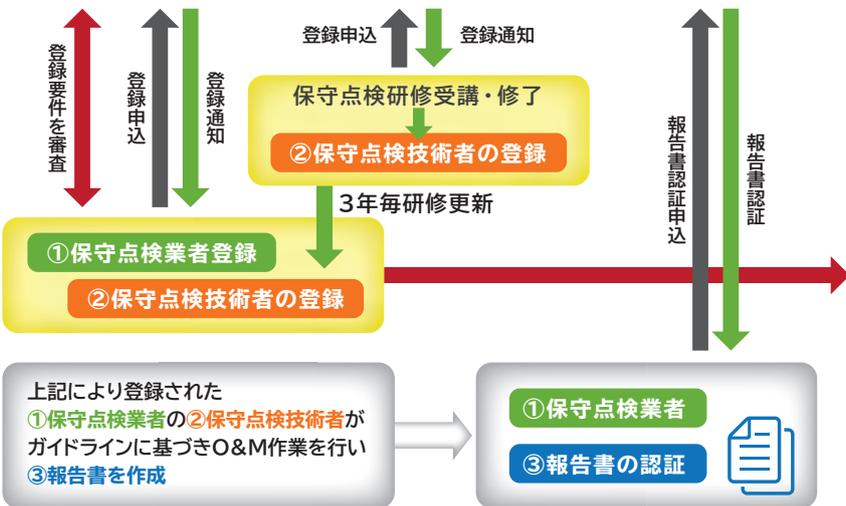
■JET PV O&M認証事業の説明図

太陽光発電システム保守点検認証事業に関する検証委員会（年1～2回）

- | | | | |
|----------------|-----|----------------|---------------|
| 1) ガイドライン改正の諮問 | ↑ ↓ | 1) ガイドライン改正の審議 | 中立的な
委員で構成 |
| 2) 事業運営状況の報告 | | 2) 事業運用に関わる意見 | |



JET



■対象および主な登録・認証要件

保守点検業者 (登録)	<ul style="list-style-type: none"> 3年以上のPV関連業務及び5件以上のO&M実績、または10件以上のPV/FM設計実績、あるいはこれと同等の実績を有すること ISO9001かこれと同等のQMSを有すること 建設業法の許可である一般電気工事業以上を取得していること ガイドラインを満足する下記の保守点検技術者を1名以上有すること
保守点検技術者 (登録)	<ul style="list-style-type: none"> 3年以上のPV関連業務及び1MW以上のPVシステム3件以上のO&M実績があり、O&Mを実施する専門能力を有していること 専門能力は、次のように判定する。申請業者が作成したPVシステム調査点検報告書の内容が、JETが「太陽光発電システムの定期点検及び不具合調査に関するガイドライン」についての報告書」様式170の要件に相当する内容が記載され、専門技術・知見に基づいて判定されること ISO9001かこれと同等のQMSを有すること 電気主任技術者が1名以上いること ガイドラインを満足する下記の保守点検技術者を1名以上有すること
保守点検報告書 (認証)	<ul style="list-style-type: none"> JET確認の測定機器を使用して作成した報告書であること ガイドラインで指定の要件が記載されていること

報告書ごとに認証マークを表示できる



一般財団法人 電気安全環境研究所 (JET)

太陽光パネルのO&MにPV用測定器

太陽光のメンテナンスに必要な測定器は HIOKI におまかせください！

I-Vカーブトレーサ FT4300

■ I-Vカーブを一秒で連続トレース



プローブを引き出し
蓋を閉じた状態でも
測定が可能



I-Vカーブを測定



日射量、パネル温度を測定



タブレット用アプリ
FT4300 コントローラ
を使用します

日射量、パネル温度で
補正演算を行い、
I-Vカーブを描写

バイパスダイオードテスタ FT4310

■ バイパスルートの故障を遮光せずに検出



首から下げて測定
できる専用ケース



遮光せずに
ストリングで
簡単検査



1回の検査で
すべて測定



無線でデータ
を自動転送

バイパスダイオードについてご存知ですか？

故障していると火災を引き起こす可能性があります。検査が
保守点検ガイドラインに規定されました。(2016年12月制定)

絶縁抵抗計 IR4055

■ 発電中のPV絶縁抵抗を安全、正確に測定



測定の開始と停止を
手元のプローブで操作



4秒で
測定完了



測定値
ホールド



無線でデータ
を自動転送

日中、短絡開閉器なしで安全、正確に測定 / 4秒で測定値を素早く表示 / プローブのスイッチを離すと自動で表示固定 / 固定された表示値はタブレットに無線で送信 / タブレットで値の確認、レポート作成が可能

電源品質アナライザ PQ3100

■ 始業前点検時の高調波測定



設定ナビで
分かりやすく、確実に結線



高調波の
測定に



電力系統の
電源品質記録に



AC/DCの
電力測定に

AC/DC オートゼロカレントセンサを使用すれば、DC電流を長期間、正確に測定可能。センサ電源はPQ3100本体から供給するのでセンサ用に追加で電源を用意する必要はありません。

計測器の

購入 校正 修理

急ぎで必要
になった
すぐ買いたい

ちゃんと
測れてるか
確認したい

壊れて困った
まだ使いたい
直したい

HIOKI ショップ
にお越し下さい！！



様々な計測器を取り揃えてます

掲載している製品以外の計測器も多数取り揃えております。

テスタ



絶縁抵抗計



クランプ
メータ



接地抵抗計



検相器・検電器



バッテリーテスタ



電力・電源品質



データロガー・記録計



照度計・温度計



LCR メータ・抵抗計



LAN 通信測定



安全試験器



HIOKI ショップのご案内

【営業時間】 平日 10:00 ~ 18:30 / 日祝祭日 10:00 ~ 18:00

【連絡先】 TEL : 03-3255-8061 / FAX : 03-3255-8062

Mail : hiokishop@keisokuki-land.co.jp

【所在地】 東京都千代田区外神田 1-14-2 ラジオセンター内

【アクセス】 JR 秋葉原駅電気街口から徒歩 1 分

